



学校だより

令和8年4月30日

東京都立小平特別支援学校

校長 鈴木 愛

肢体不自由教育部門・病弱教育部門(病院訪問部) 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

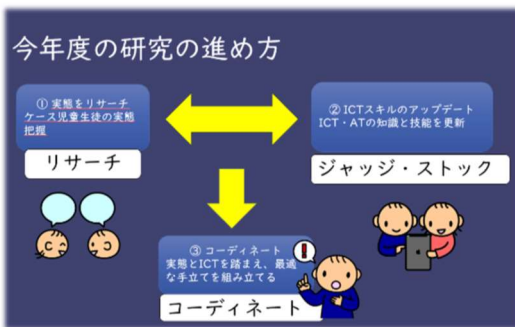
病弱教育部門(センター病院内分教室部) 武蔵分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内
TEL 042-344-4537

木々の若々しい緑が初夏の日差しを浴び、キラキラと輝いています。
さわやかな風が心地よいこの時期は、屋外に出たり教室の窓を開けたりしながら、季節や自然を感じる時間も大切にしていきたいと思います。

新年度が始まって1か月が過ぎ、子供たちは少しずつ新しい環境に慣れ、それぞれのよさや個性を発揮し始めています。これから1年間、どのように成長していくのか、とても楽しみです。



● 「ICTを有効活用した授業づくり」...今年度の研究活動



今年度は「ICTを有効活用した授業づくり～学びを支え広げるICTやATの視点を取り入れる授業づくり～」を研究テーマに、校内研究を進めます。本テーマは昨年度からの継続で、今年度は2年目となります。GIGAスクール構想から7年が経ち、一人1台端末が日常となりました。次期学習指導要領に向けた検討でも、障害のある児童・生徒の支援においてデジタル学習基盤の活用を前提とした配慮が示されるなど、ICT活用は学校教育全体の大きな流れになっています。特別支援学校では、児童・生徒一人一人の課題や表現の困難さに応じて、ICTが学びを支える大切なツールになります。文字入



力・絵カード等のアプリや、視線入力、各種スイッチ類などを活用し、「できた!」「わかった!」を広げていきたいと考えています。

ICTは「手段」であり「目的」ではありません。子供たちの「深い学び」につなげることを目的に、昨年度広がった活用を土台として、今年度はさらに活用を深めます。そして児童・生徒の実態に合った支援と授業づくりを進めていきます。



● ラッピングバスと「TOKYO FLOWER CARPET2026」



昨年度の「アートプロジェクト展」で入選した、肢体不自由教育部門高等部2年・真壁梨乃さんの作品「私の好きな色」が、スクールバス(ラッピング車両)の壁面を飾っています。ピンクが基調のかわいらしい作品で、見ているとワクワクする気持ちが伝わってきます。「田無コース」と「青梅街道コース」に描かれていますので、ぜひ御覧ください。また、同じく高等部2年・内村光希さんの作品「希望を運ぶ鳩」が、東京駅から皇居に続く行幸通りに花のじゅうたんをつくるイベント

「TOKYO FLOWER CARPET 2026」の原画に選ばれました。都内の特別支援学校から応募された作品の中から選ばれたものです。4月18日(土)には花絵の制作と完成セレモニーが行われ、内村さん本人も制作に参加し、表彰を受けました。当日は天候にも恵まれ、完成した作品と内村さんの笑顔がともに輝く、すてきな一日となりました。



校長 鈴木 愛

【年間行事予定表の一部変更について】(肢体不自由教育部門)

3月にお配りした暫定版の年間行事予定表では、「2月12日(金)研究発表会 全校11:40下校」とありますが、都合により「2月19日(金) 全校研究会 全校11:40下校」に変更いたします。4月22日の全校保護者会にてお配りした年間行事予定表のとおりです。

なお、2月12日(金)は、給食ありの通常下校となります。御理解、御協力のほど、何とぞよろしくお願いいたします。

日頃より自立活動の指導への御理解、御協力ありがとうございます。自立活動に関することについて2点お知らせいたします。

1 整形診察について

整形診察は、児童・生徒の健康状態や身体の様子について正しく把握し、学校生活や家庭生活をおくる上で留意すべき大切な点について医師の助言を受け、検討するための場として設定されています。そのため、保護者・担任・自立活動部教員・必要に応じて養護教諭・看護師の立ち会いのもとに行っています。以上の意義を御理解いただき、御協力くださいますようお願いいたします。なお、1学期は基本的に新・転入生が優先的に行う予定です。

① 日時・場所・対象・担当医師（* 訪問部児童・生徒の整形診察日）

	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
植村 Dr.	15日	19日	3日	4日* 25日	2日* 23日	27日	18日	15日	5日
井口 Dr.	22日	26日	10日	11日	9日	13日	4日	22日	12日

時 間：9時45分～11時45分（1人当たり15分）

場 所：2階 自立活動室

対 象：小1、小4、中1、中3、高2、転入生、希望者

担当医師：村山医療センターリハビリテーションセンター長 医長 植村 修 医師
東京都立小児総合医療センター リハビリテーション科 井口 陽子 医師

② 日時の御連絡

原則的に、日時の御都合をお聞きしたのち「整形診察のお知らせ」のプリントを配布します。提示した日程で御都合のつかない場合は、代替日を調整いたしますので、担任または自立活動部教員に御連絡ください。

また、身体の痛みや変化に応じた留意点の相談など、必要に応じて診察を受けることもできます。その場合も、担任または自立活動部教員に御連絡ください。



2 補装具等の修理とタイヤの空気について

地域の療育機関等で作製した補装具の修理は、原則としてその療育機関で行っていただくようお願いいたします。療育機関等への持ち込みが難しい場合においては、学校の授業時間に関わらない範囲で場所をお貸しする（保護者が作製に関わった専門職や作製業者と連絡をとり、学校は場所のみを提供する）ことができます。担任や自立活動部教員が業者と連絡を取り合うことはできませんので御了承ください。但し、ブレーキ修理等の安全に関わる緊急時の修理はこの限りではありません。

また、車いすのタイヤの空気を入れることも、破損等が起こる可能性があり、学校では対応ができないことも御承知おきください。ただし、学校でのみ使用している車いすについては、保護者に事前にお話をさせていただいた上で対応いたします。お子様の大切な補装具を安全に使用するため、お手数ですが御理解・御協力をお願いいたします。



「整形診察」をふまえ、補装具等で不安なことがありましたら相談をお受けいたしますので、遠慮なく担任または自立活動部教員に御連絡ください。